（様式１）

お願い：作成にあたっては、記載例（青字）は削除し文字色は黒にして下さい。

提出時は本枠を削除して下さい。

平成29年度

IoT等活用生活習慣病行動変容

研究事業

研究開発提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発課題名 | IoT活用による健康情報等の取得及び介入を通じた生活習慣病の行動変容に関するエビデンス及びビジネスモデルの創出に関する研究 |
| 研究開発提案課題名 | *△△△△の開発を目指した研究* |
| 代表機関名 | *○○○○大学* |
| 研究開発提案者 | *○△　○□* |

**Summary of Proposal**

**\* Please limit this “Summary of Proposal” form to two (2) pages.**

 **1. Project title**

*Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue: Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt*

 **2. Principal investigator**

* Name *Hanako Iryou*
* Researcher ID（8 digits） *XXXXXXXX*
* Date of birth *19XX / XX / XX (YYYY/MM/DD)*
* Affiliation *ZZZZZZ University*
* Department *Department of YYYYYY*
* Position title *Professor*
* E-mail address *ZZZZZZ@YY.jp*

 **3. Abstract (400 words maximum)**

*Outline your research proposal, mentioning the anticipated results, in 400 words or less.*

***Lorem*** *ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.* ***Lorem*** *ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.* ***Lorem*** *ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.* ***Lorem*** *ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.*

 **4. Keywords (10 items maximum)**

*List as many as 10 terms that most likely represent the essence of the proposed research.*

*1. AAAAAAAAAAAA 2. BBBBBBBBBBBB 3. CCCCCCCCCCCC 4. DDDDDDDDDDDD*

*5. EEEEEEEEEEEE 6. FFFFFFFFFFFF 7. GGGGGGGGGGGG 8. HHHHHHHHHHHH*

*9. IIIIIIIIIIII 10. JJJJJJJJJJJJ*

 **5. Publication list (10 items maximum)**

*List as many as 10 peer-reviewed articles published in English in reverse chronological order (most recent first), and specify the most relevant one(s) with an asterisk(s) (\*).*

*1.*

*\*2.*

*3.*

*4.*

*5.*

*6.*

*7.*

*8.*

*9.*

*10.*

**研究開発提案書要約**

**※ 本「研究開発要約」は２ページ以内に収めてください。**

 **１．研究開発課題名**

*△△△△の開発を目指した研究*

 **２．研究開発代表者**

* 氏名 *医療　花子*
* 研究者番号（８桁） *XXXXXXXX*
* 生年月日（西暦） *19XX* 年 *XX* 月 *XX*日
* 所属研究機関 *○○○○大学*
* 所属部局 *△△△学部*
* 職名 *教授*
* 連絡先（E-mail） *ZZZZZZ@YY.jp*

 **３．アブストラクト**

*1000文字以内で簡潔に記載してください（期待される成果も含む）。*

*○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。*

 **４．キーワード（10単語以内）**

*提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。*

*1．△△感染症　　2．○○合成阻害剤　　3．国際展開　　．．．．．．*

**平成29年度日本医療研究開発機構　IoT等活用生活習慣病行動変容研究事業**

**研究開発提案書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 平成*yy*年*mm*月*dd*日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所　〒　*XXX-XXXX　　○○県□□市………*

 ﾌﾘｶﾞﾅ

　　　　　　　　　　　　　　　　研究開発提案者　氏　　名　　　　　*○△　○□*

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　１９*XX*年*XX*月*XX*日生

１．研究事業名/ 研究開発課題名 ：　IoT等活用生活習慣病行動変容研究事業/

IoT活用による健康情報等の取得及び介入を通じた生活習慣病の行動変容に関するエビデンス及びビジネスモデルの創出に関する研究

２．研究開発提案課題名　　　：

３．当該年度の計画経費 ：　　　　　　　　　　　円（間接経費を含む）

４．研究開発実施予定期間 ：平成年　月　日から平成年　月　日までの

 　 　（　 ）年計画

５．研究開発提案者及び経理事務担当者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 研究開発提案者 | ①所属研究機関 | *○○○○大学* |
| ②所属部局 | *△△△学部△△△学科* |
| ③職名 | *△△△* |
| ④所属研究機関所 在 地連 絡 先 | 〒*XXX-XXXX**○○県□□市………*Tel:*XX-XXXX-XXXX* Fax:*XXX-XXXX*E-Mail:*YYY@YY.jp* |
| ⑤最終卒業校 | *○○○大学大学院△△研究科* | ⑥学位 | *博士（△△△）* |
| ⑦卒業年次 | *平成XX年* | ⑧専攻科目 | *○○○* |
| 経理事務担当者 |  （ﾌﾘｶﾞﾅ）⑨氏名 | *（ﾏﾙｻﾝｶｸ ﾏﾙｶｸ）**○△　○□* |
| ⑩連絡先・所属部局・課 名 | 〒*XXX-XXXX**○○県□□市………**○○○○大学 △△△学部 経理係*Tel:*XX-XXXX-XXXX* Fax:*XX-XXXX-XXXX*E-Mail:*ZZZ@YY.jp* |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ⑪COI（利益相反）委員会の有無 | 有　　　・　　　無 |  |
| ⑫間接経費の要否 | 要(　 　　　千円、直接経費の　　％）　･ 　否 |  |

６．研究組織情報

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  ①研究者名 |  ②分担する 研究項目 |  ③最終卒業校・ 　卒業年次・学位 　及び専攻科目 |  ④所属研究機関 　及び現在の専門 （研究実施場所） |  ⑤所属研究 　機関にお 　ける職名 |  ⑥研究費配分 　予定額 (千円） |
| *○△　○□**□□　○○* | *○○関連解析**○○モデル動物の開発と検証* | *○○○○大学院**平成XX年修了**博士（△△△）**○○○専攻**○△○△大学院**昭和XX年修了**△△△博士**○○○専攻* | *○○○○大学**△△△学部△△△学科**□□□学**（○○○○大学）**○○○○大学**△△△学部△△△学科**▽▽▽学**（○○センター）* | *△△△**○△△* | *XX,XXX**X,XXX* |

７．政府研究開発データベース

　研究者番号及びエフォート

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究者名 | 性別 |  生年月日 | 研究者番号（８桁） | エフォート（％） |
| *○△　○□**□□　○○* | *男**女* | *19XX年X月XX日**19YY年Y月YY日* | *XXXXXXXX**YYYYYYYY* | *20**30* |

８．研究の概要

|  |
| --- |
| （１）「９．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点」から「１４．倫理面への配慮」までの要旨をA4用紙3ページ以内で簡潔に記入すること。（２）複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と当該事業年度の計画との関係が分かるように記入すること。（３）研究の目的、方法及び期待される効果の流れ図を記入又は添付すること。 |
| **目的：****必要性・背景：****特色・独創的な点：****期待される成果：****研究計画・方法：****全体計画：****当該事業年度の計画：****（研究の主なスケジュール：）****組織・体制：****倫理面への配慮：** |
|  （流れ図） |

｢９．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点｣から｢１３．体制図｣までをA4用紙15ページ以内で具体的かつ明確に記載すること。

***※公募要領 「Ⅺ.1.-1. (３)求められる成果」および「Ⅺ.1.-1.（５）採択条件」をどのように満たすか、具体的に記載してください。記載の際は、公募要領「Ⅺ.4.審査において重視する事項等」および「Ⅺ.5.研究開発提案書を作成する際の留意事項」を参照してください。***

９．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点

|  |
| --- |
| （１）研究の目的、必要性及び特色・独創的な点については、適宜文献を引用しつつ、具体的且つ明確に記入すること。（２）当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するのに必要な他の研究計画、公共研究及び民間研究と当該研究計画の関係を明確にすること。（３）研究期間内に何をどこまで明らかにするかを明確にすること。（４）当該研究の特色・独創的な点については、国内・国外の他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているのかを踏まえて記入すること。 |
| **目的：****必要性：****特色・独創的な点：****他の研究計画等との関係：****何をどこまで明らかにするか：****文献：** |
|

１０．期待される成果

|  |
| --- |
| 期待される成果については、当該研究によって直接得られる研究成果だけでなく、間接的に期待される新技術の創出、社会的成果（行政及び社会への貢献、国民の保健・医療・福祉の向上等）等、について記入すること。 |
| **当該研究による直接的成果：****間接的に期待される新技術創出：****期待される社会的成果：** |

１１．研究計画・方法

|  |
| --- |
| （１）研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を記入すること。（２）研究計画を遂行するための研究体制について、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」及び研究協力者等の具体的な役割を明確にすること。（３）複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入すること。（４）本研究を実施するために使用する研究施設・研究資料・研究フィールドの確保等、現在の研究環境の状況を踏まえて記入すること。 |
| （研究開発参加者の実施部分と委託・外注による実施部分を明確に区別すること）**研究全体：****当該年度：****次年度以降：****研究環境の状況等：****【実用化までのロードマップ】*※本研究の成果を活用した具体的なサービスモデルの創出等、事業化や社会実装に向けた計画を記入してください。本研究提案が全体のどこに該当するか、また、企業等の連携先との役割分担も分かるように工夫してください。*****【将来的なデータ利活用について】*※ビッグデータ解析や人工知能の開発など将来的なデータ利活用についての具体的な計画を記入してください。*****【データベースの運用】*※個人情報を取り扱うことを理解したうえで、自立的なデータベースの運営計画を記入してください。*** |
|

【プロトコール等】

|  |
| --- |
| １.実用化に向けたイメージ |
| 想定する効果 | *〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |
| 想定する使用方法 | *〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |
| ヘルスケア又は医療における位置づけについて | *〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |
|  |
| ２.研究概要 |
| 対象疾患 | *〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |
| 試験デザイン | プロトコール添付：　[ ] 有　[ ] 無　*※（案）も可*【ランダム化】[ ] 有　[ ] 無【盲検化】[ ] 二重盲検　[ ] 単盲検（[ ] 被験者盲検　[ ] 評価者盲検）[ ] 非盲検【対照群の設定】[ ] プラセボ対照　[ ] 実対照（*〇〇*）[ ] 非対照　 [ ] その他（*〇〇*）【目標症例数】*〇〇*例【使用方法】*〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇*【介入期間】*〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |
| 試験デザイン概略図 | *記載例のように概略図を用いて簡潔に説明して下さい。記入の際、記載例の図は削除して下さい。* |
| 主な選択基準、除外基準 | 【主な選択基準】*1. 〇〇〇〇〇**2. 〇〇〇〇〇*【主な除外基準】*1. 〇〇〇〇〇**2. 〇〇〇〇〇* |
| 評価項目、評価時期 | 【主要評価項目・評価時期】*例）〇〇の変化量。主要な解析時点は最終○○時とする。*【副次評価項目①・評価時期】*〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇*【副次評価項目②・評価時期】*※必要があれば追加して下さい。* |
| 統計解析方法（計画） | 【主要な解析方法について】*例）○〇の変化量について、〇群と○群の比較を行うため、多重性を考慮し、有意水準〇〇として、〇〇の方法を用いて検定を行う。*統計解析計画書添付：　[ ] 有　[ ] 無　*※（案）も可* |
| 実施医療機関（予定） | *A病院（〇例）、B病院（〇例）、〇〇〇* |
| 試験実施期間（予定） | First Patient In：20\*\*年\*\*月　Last Patient Out：20\*\*年\*\*月 |
| 倫理審査委員会・治験審査委員会への申請・承認状況 | [ ] 承認取得済（承認日：*〇〇〇*　）[ ] 現在申請中（申請日：*〇〇〇*　）　[ ] 申請予定 |
| 想定する効能・効果等を目的とした場合、提案する研究計画が妥当と考える理由 | *〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |
| 試験デザイン（群設定、目標症例数等）の設定根拠、統計学的な裏付け | *〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇* |

１２．研究の主なスケジュール

【年度毎の達成事項】

　事業の実施期間における年度ごとの研究開発計画及び各時点において、達成すべき客観的な目標を具体的に記載して下さい

【平成29年度】

【平成30年度】

【平成31年度】

*（例）*

* *１．（１）・・・・・・・・・・を解明する。*
* *（２）・・・・・・・・・・を決定する。*
* *２．（１）・・・・・・・・・・を作成する。*
* *３．（１）・・・・・・・・・・XX％達成する。*
* *（２）・・・・・・・・・・を完了する。*
* *４．（１）・・・・・・・・・・を確立する。*
* *（２）・・・・・・・・・・を構築する。*

|  |
| --- |
| 1. 目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載すること。
2. 「１１．研究計画・方法（３）」の記載と対応させること。
 |
| 目標 |  |
| 研究開発項目 | 担当者氏名 | H29年度 | H30年度 | H31年度 |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| *１．○○○における課題分析**（１）△△△△**（２）□□□□**（３）○○○○* | *研究開発代表者**○△　○□**主要担当者**① △△ ○○**② □▽ △○* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| *２．○○○の開発と検証**（１）○○○○**（２）△△△△* | *研究開発代表者**○△　○□**主要担当者**① △△ ○○**② □▽ △○* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| *３． ○○○の実装実験**（１） △△△△**（２） □□□□**（３） ○○○○* | *研究開発分担者**□□　○○**主要担当者**③ △○ ○△**④ △□ ▽○* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| *４．* *（１）* *（２）* *（３）* | *研究開発分担者**□□　○○**主要担当者**③ △○ ○△**⑤ △□ ▽○* |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

１３．体制図

|  |
| --- |
| 代表機関、分担機関の組織、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載すること。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載すること。「研究課題の総括」、「研究開発計画の策定」、「エビデンス創出やビジネスモデル創出に資する研究フィールド」、「データ収集・管理」、「データ分析」及び「アルゴリズム開発」等を記載すること。医師が含まれているなど、被験者の安全面が十分に確保できる体制を記載すること。 |
| 【体制図】*○○提供**代表機関**○○○○大学**研究開発代表者名**［統括・役割］**担当者名［役割］**担当者名［役割］**担当者名［役割］**日本医療研究開発機構**（AMED）**協力自治体**□□□市**研究協力者名**［役割］**担当者名［役割］**担当者名［役割］**分担機関**△△大学**研究開発分担者名**［役割］**担当者名［役割］**（協力者名［役割］）**分担機関**○○○○大学**研究開発分担者名**［役割］**担当者名［役割］**担当者名［役割］**△△提供**▽▽解析***【運営・推進及び進捗管理等の体制および方法】***関連する研究機関、企業、機構等との連携内容について、分かり易く記載して下さい。* |

１４．倫理面への配慮

|  |  |
| --- | --- |
|  ・研究対象者に対する人権擁護上の配慮、不利益・危険性の排除や説明と同意（インフォームド・コンセント）への対応状況及び実験動物に対する動物愛護上の配慮等を記入すること。 |  |
| *（該当しない事項については、その旨を記載すること）* |
|  遵守すべき研究に関係する指針等（研究の内容に照らし、遵守しなければならない指針等については、該当するものを全て「■」にすること。）□　再生医療等の安全性の確保等に関する法律■　人を対象とする医学系研究に関する倫理指針□　ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針□　遺伝子治療臨床研究に関する指針□　動物実験等の実施に関する基本指針□　その他の指針等(指針等の名称: *△△△△に関する指針*) |
|
|
|  疫学・生物統計学の専門家の関与の有無 | 有　・　無　・　その他（　　　　　　　　　）「有」の場合は、当該専門家の氏名、所属研究機関名、所属部局名、職名を以下に記入すること。（　*○○○○　○○研究所*　*○○部　○○長*　） |
|  臨床研究登録予定の有無 | 有　・　無　・　その他（　　　　　　　　　） |

１５．知的財産権の帰属

■

本研究開発の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第１９条第１項各号に規定する４項目を「国」をAMEDに読み替えて遵守すること、本研究開発結果に係る発明等を行ったときはAMED指定の様式に則った書面にて遅滞なくAMEDに報告すること及びAMEDが実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本研究開発の受託者である自らに帰属させることを希望する。

１６．知財担当者（お問い合わせする際のご担当者様を記入してください。）

|  |
| --- |
| 本研究成果に係る知的財産の管理担当者 |
| 氏名 | 所属・役職名 | E-mailアドレス | 電話番号 |
| *○○　△△△* | *○○○○大学**知的財産部・△△△* | *YYYYY＠ZZZZ.com* | *XXX-XXX-XXXX* |
|

１７．提案者の研究歴等

|  |
| --- |
|  提案者の研究歴：過去に所属した研究機関の履歴、主な共同研究者（又は指導を受けた研究者）、主な研究課題、これまでの研究実績、受賞歴、特許権等知的財産権の取得数、研究課題の実施を通じた政策提言数（寄与した指針又はガイドライン等）） |
| *XXXX年-XXXX年　○○○大学○○学部　○□研究室　（○△○○教授）**XXXX年-現在　○○○病院　○□診療科（○○△○）**＜共同研究者＞**△○○○教授（○○○大学）**△△○○室長（○○○医療センター研究所）**＜主な研究課題＞**○○○○○○に関する研究**○○○○○○の開発**＜研究実績＞**＜受賞歴＞**＜特許権等知的財産権の取得数＞**＜研究課題の実施を通じた政策提言数＞**＜その他 特記すべき事項＞**※本提案課題を遂行するにあたり特に重要と思われる事項があれば記載* |
|  発表業績等：　著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・卷号（最初と最後のページ）、特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)（発表業績等には、「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去５年間）を選択し、直近年度から順に記入すること。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「○」を付すこと。） |
| *・研究開発代表者　○△　○□**＜論文・著書＞**○M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of　Hepatic……, Nature,* ***1****,10-20,2015* *M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal…, Nature,* ***2****,17-26,2014**＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞**＜政策提言＞**□□□□□ガイドライン（○○学会編　XXXX年）**・研究開発分担者　□□　○○**＜論文・著書＞**○M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis…………, Nature, in press.**T. Dddd, M.Kakukaku, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria………, Science, 10,45-54,2015**（投稿中の論文については、掲載の決定したものに限る。）* |
|

１８．研究に要する経費

【全体表】

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 機関名 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 合計 |
| 代表 | *○○○○○* | *00,000,000* | *00,000,000* | *00,000,000* | *00,000,000* |
| 分担１ | *△△△△△* | *0,000,000* | *00,000,000* | *0,000,000* | *00,000,000* |
| 分担２ | *□□□□□* | *0,000,000* | *0,000,000* | *0,000,000* | *0,000,000* |
| ･･･ |  |  |  |  |  |
| 合計 | *00,000,000* | *00,000,000* | *00,000,000* | *00,000,000* |

【各年度別全体経費内訳】

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | **計** |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の３０％以内） |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |

【機械器具の内訳】

物品費のうち50万円以上の機械器具については、賃借が可能な場合は原則として賃借によること。

ア．借料及び損料によるもの（賃借による備品についてのみ記入）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 機械器具名 | 賃借の経費（円） | 数量 | 金額（円） | 設置機関 |
| 平成 *29* 年度 | *○○○○○* | *500,000円* | *1台* | *500,000円* | *○○大学* |
| 平成　　年度 |  |  |  |  |  |
| 平成　　年度 |  |  |  |  |  |
| 平成　　年度 |  |  |  |  |  |

イ．購入によるもの（５０万円以上の機械器具であって、賃借によらないもののみ記入）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 機械器具名 | 単価（円） | 数量 | 設置機関 |
| 平成 *29* 年度 | *○○○○○* | *500,000円* | *1台* | *○○大学* |
| 平成　　年度 |  |  |  |  |
| 平成　　年度 |  |  |  |  |
| 平成　　年度 |  |  |  |  |

【外注費の内訳】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 外注内容 | 外注先（予定） | 外注費（円） |
| 平成 *29* 年度 | *○○○○○システムの開発* | *ABC社* | *2,500,000円* |
| 平成　　年度 |  |  |  |
| 平成　　年度 |  |  |  |
| 平成　　年度 |  |  |  |

１９．他の研究事業等への申請状況（当該年度）

　研究開発代表者及び分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等について、制度名ごとに、課題名、助成期間、役割、本人の受給額、エフォート等を記入してください。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

＜注意＞

・現在申請中・申請予定の研究助成等について、本提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、この募集に関するお問い合わせ先まで電子メールで連絡してください。

（１）【研究開発代表者】氏名：*栄目戸 太郎*

| 制度名 | 受給状況 | 課題名(代表者氏名) | 研究期間 | 役割(代表/分担) | 本人受給額（千円）(1)期間全体(2)2017年度 予定(3)2016年度 実績 | エフォート(％) | 本提案との関係 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| *科学研究費補助金 (基盤研究C)* | *採択済* | *○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (栄目戸太郎)* | *20XX.XX**－**20XX.XX* | *代表* | (1) *5,000*千円(2) *1,000*千円(3) *2,000*千円 | *10* | *当該課題は「○〇○」を目的とするものであり、本提案との直接的関連・重複は無い。* |
| *AMED ○○事業* | *採択済* | *○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (○○○○)* | *20XX.XX**－**20XX.XX* | *分担* | (1) *20,000*千円(2) *10,000*千円(3) *10,000*千円 | *5* | *本提案事業のテーマである「△△△」を研究目的の一つとしているが、□□□□としており、本提案との重複はない。* |
| *AMED △△事業* | *申請中* | *○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (栄目戸太郎)* | *20XX.XX**－**20XX.XX* | *代表* | (1) *90,000*千円(2) *30,000*千円(3) *30,000*千円 | *15* | *当該課題は「○〇○」を目的とするものであり、本提案との直接的関連・重複は無い。* |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（２）【研究開発分担者】氏名：*臨床 一郎*

| 制度名 | 受給状況 | 課題名(代表者氏名) | 研究期間 | 役割(代表/分担) | 本人受給額（千円）(1)期間全体(2)2017年度 予定(3)2016年度 実績 | エフォート(％) | 本提案との関係 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |  |
|  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |  |

（３）【研究開発分担者】氏名：

| 制度名 | 受給状況 | 課題名(代表者氏名) | 研究期間 | 役割(代表/分担) | 本人受給額（千円）(1)期間全体(2)2017年度 予定(3)2016年度 実績 | エフォート(％) | 本提案との関係 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |  |
|  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円 |  |  |

２０．補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還が命じられた過去１０年間の事業　　　　※研究開発代表者および研究開発分担者　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年度 | 研究事業名 | 研究課題名 | 補助額 | 返還額・返還年度 | 返還理由 | 所管省庁等 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（様式２）

***※分担機関がある場合のみ提出してください（分担機関ごとに作成）。***

平成　　年　　月　　日

承　　　　諾　　　　書

*（研究開発代表者の所属機関・職名）*

*（研究開発代表者の氏名）*　殿

*（研究開発分担者の所属機関・職名）*

*（所属長の氏名）*　公印

「IoT等活用生活習慣病行動変容研究事業」の研究開発課題の募集に対し、当機関（研究所）の職員が、下記により応募することを承諾いたします。

記

１．研究開発課題名 　*代表機関の課題名*

*（分担機関の課題名）*

２．研究者氏名 　*氏名のみ記載*

* 所属機関長の氏名・職印は、学部長、附属研究者等の部局の長が承諾書に関する権限を委任されている場合は、これらの部局長の氏名・職印で差し支えありません。
* 同一の課題について、同一の機関から複数の研究開発分担者が参加しようとする場合は、「２．研究者氏名」に連記して差し支えありません。